

事業報告

(平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)

※ 概 況

平成 22 年度は、富士山をはじめ、朝霧高原・白糸の滝・田貫湖など美しい自然と、浅間大社・大石寺など由緒ある神社仏閣、伝統的な祭り、それに新たに加わった旧芝川町の各種観光資源などの観光魅力を情報発信するとともに、会員、市、県の観光関係機関と連携を図り、当年度で計画した観光事業を実施した。

主要事業である誘客宣伝については、静岡県観光協会が全国各地で実施した大型キャンペーン事業等に参加するとともに、市内の観光物産関係団体等と連携した観光物産展の実施など、富士宮への観光客誘致に努めた。

特に静岡県及び静岡県観光協会が主催した富士山静岡空港の就航先（札幌、福岡、鹿児島、沖縄等）で開催した「ふじのくにしずおか観光キャンペーン」にはミス富士山が参加するとともに、ふじのくに 3776 友好訪中団観光プロモーション事業にも参加し、静岡県の魅力と富士山観光等の PR を行った。

富士山を取巻く環境が、世界文化遺産登録に向けての取組みによって、増加傾向となっている国内外からの富士登山客や観光客に対して、夏山登山期間中の静岡県側の五合目（富士宮口・御殿場口・須走口）登山口で「富士登山ナビゲータ」を配置し、外国人を含む登山客への登山指導や観光案内を行った。（静岡県緊急雇用創出事業）

祭りイベント事業として、「富士山お山開き」では、駐日英国大使と小中学校児童生徒との交流会をはじめ、浅間大社、村山浅間神社、富士山五合目を会場に国際色豊かで多彩な行事を実施した。

「富士の巻狩りまつり」では、源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸の滝周辺で、春に「狩宿下馬桜観光文化事業」（春の菜の花さくらまつり）を、秋に「白糸の滝周辺観光文化事業」（田貫湖アートフェスタ）を実施した。

浅間大社観光誘客施設「寄って宮」を国内外から訪れる観光客に外国語で対応できる職員を配置するとともに、富士山静岡空港の PR コーナーを設けるなど、富士地域の皆さんが利用できる観光案内所として新装オープンした。

白糸の滝駐車場運営については、北部地域の観光案内所としての役割も兼ねているため、駐車場の環境整備に努めるとともに、マス・メディアを利用しての誘客宣伝や観光展等による白糸の滝への観光客誘致のための諸事業を実施した。

公益法人制度改革に伴う新制度への移行について、平成 23 年 3 月 22 日付けで静岡県知事から公益社団法人としての「認定書」が交付されたので、4 月 1 日に社団法人の解散登記と公益社団法人の設立登記を行った。

※ 事 業

I 公益目的事業

1 観光宣伝及び観光客誘致促進事業 (定款4条第1号関係事業)

富士宮への観光客誘致を促進し、地域の観光振興に寄与するための事業として、次の事業を実施した。

(1) 新聞、ラジオ、広告会社等誘客宣伝広告掲載事業

富士宮市の観光資源や祭りイベント等の情報をマスメディアを活用して広告宣伝活動を行うとともに、新聞、テレビ、ラジオ、旅行者、雑誌等による富士宮の自然、食、各種イベント等に関する取材に積極的に協力、観光富士宮のPRに努めた。

ア フクオカ・ビーキ TRIP 面に富士宮の紹介宣伝 4月1日(木)

富士山静岡空港就航先の同福岡旅行機関誌に「富士と花咲く静岡へ空の旅」と題して、「狩宿の下馬桜」「富士宮やきそば」を第21代ミス富士山(塩澤希実)の写真とともに掲載し、富士宮の観光PRを行った。

イ T Jカゴシマ(月刊タウン情報誌)5月号に富士山の魅力と富士登山(日本の頂上を制覇)と題して「世界に誇る富士山にふれる旅・ふじのくにしずおか」を掲載に協力。

ウ 朝日新聞に観光施設の宣伝広告を掲載 4月25日、26日、28日

(株)朝日広告社による朝日新聞に「白糸の滝」「富士山」「朝霧高原」を掲載、観光客誘致を目的に宣伝広告を行った。

4月25日名古屋・26日北海道・28日東京の朝日新聞にそれぞれ掲載した。

エ 毎日新聞石川県版に広告掲載 5月28日(金)

小松空港・富士山静岡空港が直行便で結ばれたことを記念する「遊びにおいて、魅力あふれる静岡へ」を特集する毎日新聞石川県版に富士宮への観光客誘致を目的に「白糸の滝・富士山」をPRする宣伝広告を掲載。

オ ソウル広告代理店による富士山周辺取材に協力 6月21日(月)

静岡県総務部東部地域支援局による富士山静岡空港を利用した外国人観光客の誘致のための伊豆及び富士山周辺の特徴的な観光施設等の取材に静岡県ソウル事務所職員、広告代理店社員が富士宮市を訪問、浅間大社をはじめ市内の観光施設(白糸に滝、富士

山五合目等) の取材に協力、富士宮の観光PRを行った。

カ 台湾 大愛TV番組のドキュメンタリー「大愛全記録」の制作に協力

6月25日(金)～7月4日(日)

台湾大愛テレビ(衛星放送全世界に発信)が「富士山開山祭と清掃活動から見る日本の山林保護」をテーマにした番組を制作するため演出家1名、カメラマン3名が来宮、「富士山お山開き」を題材に、浅間大社、富士曼荼羅図、村山浅間神社、富士山六合目等の撮影、取材に協力、富士宮の観光PRを行った。

キ 富士コミュニティエフエム放送による富士山情報の提供

6月26日(土)から8月28日(土)までの間(計80回)、富士山表富士宮口登山組合と共同で、富士山周辺の天気予報、交通情報、マイカー規制の案内等を提供するとともに富士山五合目及び7合目における登山状況等についてインタビューを交え放送、登山者の安全と快適な登山のための情報提供を行った。

ク OVER THE RAINBOW 富士山スペシャルバージョンに協賛

7月3日(土)～8月1日(日)

富士コミュニティエフエムが企画した「富士登山の魅力」「富士山の文化的魅力」富士山の観光的魅力」の3つをテーマに富士山の様々な角度から紹介する番組に協賛、「島田・浜松・福岡」のエリアで3つのラジオ局を活用、富士山の自然資源である白糸の滝等への観光客誘致の宣伝を兼ね、車で来宮する観光客の満足度の向上を図るための情報提供を行った。

ケ 静岡県老連「いきいきだより」広報誌に「富士山・白糸の滝・朝霧高原」への観光客誘致を目的に宣伝広告を掲載 7月6日(火)

コ 北陸放送の富士登山取材に協力 7月20日(火)、21日(水)

静岡県が招聘した北陸放送の富士登山取材で、浅間大社(富士曼荼羅図鑑賞、湧玉池)及びお宮横丁、ここずらよ等の訪問に協力、富士宮の観光PRを行った。

サ るるぶFreeルートナビに広告掲載 7月23日(金)

富士山、富士五湖周辺の観光情報、グルメ情報を紹介した持ち運びに便利な手のひらサイズの冊子(20万発行)に浅間大社「よって宮」、「ここずらよ」の宣伝広告を、富士山特産品振興会と提携して掲載、富士宮の観光PRを行った。

シ ファーマーズマーケットDEフリーマーケット&富士コミュニティエフエム
公開放送に、ミス富士山（望月理早）が参加出演、富士宮の観光PRを行った。

ス 熊本テレビ局の富士登山取材に協力 8月5日（木）、6日（金）
静岡県が招聘した熊本テレビ局の富士登山取材で、浅間大社（富士曼荼羅図鑑賞、湧玉池）及びお宮横丁、ここずらよ等の訪問に協力、富士宮の観光PRを行った。

セ 上海メディアトリップの富士宮取材に協力 8月7日（土）、8日（日）
静岡県が招聘した上海メディアトリップの本州縦断ルートの旅で、中国東方航空関係者による浅間大社（曼荼羅図鑑賞、湧玉池）・白糸の滝・富士宮やきそば等の訪問、取材に協力、富士宮の観光PRを行った。
上海旅行雑誌「旅遊情報」2010年10月号に浅間大社（本殿、禊所、湧玉池）・白糸の滝・朝霧高原・ミルクランド・富士宮やきそば（むめさん）等が紹介掲載された。

ソ 「富士山を世界遺産に」キャンペーン2010に協賛 8月18日（水）
SUTテレビ静岡を媒体とする同キャンペーンに協賛、8月18日～24日の間に9回「白糸の滝・富士山・朝霧高原」への誘客宣伝のためのテロップ放送を行った。

タ 毎日新聞北陸版に広告掲載 9月16日（木）
小松空港・富士山静岡空港が直行便で結ばれたことを記念する「遊びにおいて、魅力あふれる静岡へ」を特集する毎日新聞石川県版に富士宮への観光客誘致を目的に「白糸の滝・富士山」をPRする宣伝広告を掲載。

チ 台湾台北エージェントファムトリップの視察受け入れ 9月30日（木）
静岡県及び静岡県観光協会が富士山静岡空港に台北からのチャーター便運行を促進するため実施した「台湾台北エージェントファムトリップ」で、台湾旅行エージェント9名が来宮、高砂酒造、浅間大社を訪問視察に協力、富士宮の観光PRを行った。

ツ SBS静岡放送の環境保全キャンペーン「静岡百景」に協賛
スポットCM（30秒）11月17日～23日の間に8回実施した同キャンペーンに協賛、富士山・白糸の滝・朝霧高原の観光PRを行った。

テ 「平成22年版県政概要」に富士山及び白糸の滝をPRする宣伝広告を掲載
12月1日（水）

ト デ・デザイントラベル「静岡号」の取材に協力 12月16日（木）

デ・デザイントラベルのデザインの視点で日本を案内するガイドブック「静岡号」の取材にミス富士山（望月理早）が出演、静岡、富士山等の観光PRを行った。

（2011年2月25日発行「静岡号」に掲載された。）

ナ 札幌テレビ放送局取材にミス富士山出演 1月30日（日）

富士山静岡空港就航先旅行会社への静岡向け旅行商品造成、販売支援のためのツアー募集の目的地テレビ放映にミス富士山（西川奈穂）が静岡県観光協会の要請でテレビ出演（2月23日北海道全土に放映）静岡県及び富士山観光のPRを行った。

ニ 静岡県老連「いきいきだより」広報誌に「富士山・白糸の滝・朝霧高原」への観光客誘致を目的に宣伝広告を掲載 12月21日（火）

ヌ JAF Mate（株）JAF Mate社発行）5月号の取材協力 2月14日（月）

JAF Mate（ジャフメイト）5月号の東海・ドライブ情報に掲載する富士宮の観光情報取材に「アズ・プロダクト」他が来宮「流鏝馬まつり」「富士山」等の情報及び写真などを提供、富士宮の観光PRを行った。

ネ 杜拉拉（ドゥーララ）昇進記 ロケ地を訪ねる静岡ロケ地ツアー訪問に協力

2月24日～3月31日

平成21年12月10日中国上海テレビ局が静岡県を題材に同ドラマのロケ地として富士山本宮浅間大社が撮影場所として利用されたことから、ロケ地を訪問する旅行企画（国際交流コーポレーションの企画）ツアーに協力、富士宮の観光PRを行った。

3月8日中国「日本新華僑報（日本新聞）」で同ドラマのロケ地として浅間大社等が掲載紹介された。

ノ 「B級ご当地グルメ」ガイドブックの発行に協力 3月12日発行

静岡県が出版社「株リクルートじゃらん編集部」とタイアップして作成した「B級ご当地グルメ」ガイドブックに富士宮の「ふじのくに食の都づくり仕事人」やB級グルメの掲載取材に協力

（2）インターネットによる観光情報発信事業

市内の観光地、観光施設、宿泊施設、富士登山等の観光情報及び各種イベント情報（富士山お山開き、ミス富士山コンテスト、富士の巻狩りまつり「白糸の滝、狩宿下馬桜観光文化事業」、富士宮秋まつり等）や季節ごとの観光情報を掲載し、新鮮かつ魅力的でビジュアルな観光情報を提供した。

インターネットの利用が急速に進展してきていることから、ホームページをさらに

利用者の利便性を向上するため、会員各施設の詳細情報をタイムリーに提供するなど、戦略的な情報発信を行うとともに、「富士宮市観光ガイド」の4カ国語（日本語、英語、中国語、韓国語）版による検索を可能し、外国人に対するネット情報の充実を図った。

（ホームページアクセス件数）

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
アクセス件数	93,950 件	114,911 件	161,650 件
1日当たり件数	257 件	315 件	443 件

（3）富士登山客誘致促進事業

夏山の富士登山シーズン期間中に富士宮駅、富士駅に登山客歓迎の看板を設置し、富士山観光のPRを行うとともに、富士山表富士宮口登山組合と連携して、富士登山の醍醐味や安全登山の啓発を行い伝統的な富士登山の推進に努めた。

ア 富士登山講習会（名古屋） 6月15日（火）、16日（水）

静岡県観光協会名古屋観光案内所の協力を得て、富士山表富士宮口登山組合と共同で、名古屋中日文化センターにおける名古屋地区在住者を対象にした、夏の富士登山セミナーを実施、富士登山の醍醐味、安全登山のための注意事項等についての講習会を行った。

また、第21代ミス富士山（加瀬澤綾乃）による名古屋中日新聞本社の訪問や中日ビルにおいて観光展を開催するなど、富士宮への誘客宣伝活動を行った。

イ 夏山フェスティバル～山登りはじめませんか～（名古屋）に参加

6月17日（木）～22日（火）

夏の登山シーズンに向けて、近年の山登り、ハイキングを始める方々が増加してきていることから「ジェイアール東海高島屋」が主催して、「ジェイアール名古屋タカシマヤ」で開催された同フェスティバルに白馬村観光局等3市町（北アルプス白馬山麓・駒ヶ岳観光協会・八ヶ岳観光協会）とともに参加した。

会場内に「富士山コーナー」を設置、宮崎会長による登山セミナー・富士山観光交流ビューローとの共同による観光宣伝・第21代ミス富士山（加瀬澤綾乃）及び表富士登山組合との共同による富士山観光のPR等を行った。

(4) 各種団体等と連携した誘客宣伝事業

富士地域及び静岡県内の観光関係団体と連携して、富士地域に観光客誘致を目的に各種事業を実施するとともに、芝川地域の特色ある自然、史跡等の歴史的資源を活用したPR活動を行い、地域で実施している各種イベント事業に協賛するなど、連携を深め観光客誘致に努めた。

ア 表富士自転車登山競走大会 4月25日(日)

富士宮市と共催で、第5回目となる同大会を開催したが、残雪のため大会そのものは七曲までのコースとなった。出発会場となった水ヶ塚公園ではセレモニーだけを行い、富士山の世界文化遺産を目指す環境保護の啓発や、第21代ミス富士山(塩澤希実・加瀬澤綾乃)の出役による富士宮の観光PRを行った。

イ 富士山スカイライン開通式 4月26日(月)

静岡県富士土木事務所(道路管理者)主催の富士山スカイライン(富士山登山区間)の開通式に第21代ミス富士山(塩澤希実)が出役、富士宮の観光PRを兼ね、先頭車両の皆さんに花束等の贈呈を行った。

ウ SORD チャレンジMt. FUJI プロジェクト2010に協力 7月27日(火)

肢体不自由の希少難病患者をサポートしながら、アウトドア用の車椅子を使用して富士登山を目指す「中岡亜希」さん一行を富士山五合目で表敬訪問、富士山観光のPRを行った。

エ 「第15回日本ジャンボリー」に参加 8月2日(水)～8日(日)

朝霧高原(朝霧アリーナ)で(皇太子殿下、国会議員、静岡県知事、富士宮市長等が主な参加者)「世界に向かってでっかく羽ばたけ!」をテーマに2万人が参加して開催された日本最大の青少年によるキャンプ大会「第15回日本ジャンボリー」にミス富士山(第18代田中恵里華)(第20代西川奈穂・萩原梨佐)(第21代塩澤希実・加瀬澤綾乃)(第22代望月理早・外山舞香)が参加、アリーナのメインステージで富士宮の観光PRを行うとともに、ボーイスカウト関係者及びサッカーW杯南アフリカ大会日本代表「岡田武史」監督等との交流を深めるなど富士宮の観光親善大使としての役割を果たした。

また、田貫湖でのカヌー体験(8月3日～7日の5日間カヌー30艇による体験教室の開催)に協力、参加したボーイスカウトに楽しんでもらった。

オ 第31回富士山一斉清掃(表富士宮口五合目)に参加 8月22日(日)

富士山をいつまでも美しくする会主催の富士山一斉清掃にミス富士山(加瀬澤綾乃)

とともに参加、清掃参加者及び富士登山者に携帯用灰皿、ティッシュペーパー、観光パンフレット等を配布、富士山の環境美化と富士宮の観光PRを行った。

カ 京都府議会議員一行来宮 8月25日(水)

静岡県と京都府との一層の相互交流の促進を図ることを目的として、同議員一行35名が視察に来宮、観光ガイドボランティアによる、浅間大社、お宮横丁、富士山五合目等を案内するなど、富士宮の観光PRを行った

キ 田貫湖へら鮎釣り大会の開催 8月29日(日)

田貫湖でへら鮎釣りを楽しんでいる釣り愛好者を対象に第4回目となる「田貫湖へら鮎釣り大会」を開催した。(参加者78名)

ク 「OPEN!しずおかキャンペーン」ならびに「Visit Japan Year2010」

秋のキャンペーンに参加 9月1日(水)～11月30日(火)

静岡県が外国人観光客の誘致促進のため、観光庁・日本政府観光局(JNTO)と連携して実施した同キャンペーンに富士宮市内観光施設とともに参加、来宮した外国人観光客にミニ金剛杖等をプレゼントするなど、富士山観光のPRを行った。

ケ 沖縄琉球放送及び沖縄観光コンベンションビューロー来宮、取材に協力

9月9日(金)～12日(日)

沖縄琉球放送の浅間大社訪問取材、沖縄観光コンベンションビューローによるイオン富士宮ショッピングセンターで開催の観光キャンペーン「沖縄フェア」に協力、富士宮の観光PRを行った。

コ しずおか山村フェスティバルに参加 9月23日(木)

富士川楽座屋外ブースで開催された同フェスティバルにミス富士山(清真由美・加瀬澤綾乃)が参加、富士宮の農産物、観光PR等を行った。

サ 身延線特急「ふじかわ」号の運行15周年記念に参加 10月1日(金)

JR東海静岡支社主催の東海道線と身延線を走る特急「ふじかわ」号の運行15周年記念式典にミス富士山(望月理早)が参加、ふじかわ号が発車するJR静岡駅2番ホームで開かれた式典で鉄道ファンの見守る中、テープカットを行い、15周年の節目を祝った。

シ 第10回朝霧JAMフェスティバルに後援参加 10月9日(土)、10日(日)

第10回目の節目を迎え充実した同フェスティバルにミス富士山(望月理早・外山舞

香) が参加、全国から見えた 2 万人の方々に富士宮の観光 P R を行った。

ス 消防フェスティバルに参加 10 月 16 日 (土)

山宮静岡県ソフトボール場で開催された富士宮市消防本部及び財団法人日本防火協会が主催した同フェスティバルにミス富士山 (望月理早) が一日消防長として参加、消防、救急活動等の P R を行った。

セ 静岡文化経済ウォーク 浅間大社訪問等に協力 11 月 3 日 (水)

静岡銀行中部カンパニー等が主催する静岡県内の文化経済環境団体の一行が浅間大社、高砂酒造等の富士宮市内の施設訪問に協力、富士宮の観光 P R を行った。

ソ 信長公黄葉まつりに後援参加 11 月 14 日 (日)

富士宮市・芝川商工会・信長公黄葉まつり実行委員会が芝川町との合併を記念して開催した第 11 回信長公黄葉まつり (富士山西山本門寺で開催) を後援、ミス富士山 (望月理早・外山舞香) が参加、富士宮の観光 P R を行った。

タ VJC 地方連携事業 中国ランドオペレーターファムトリップ 11 月 17 日 (水)

静岡県観光局主催の同事業で中国旅行関係者 38 名が富士宮市を訪問、白糸の滝、浅間大社、お宮横丁等の観光案内を観光ガイドボランティアの会に依頼、富士宮の観光魅力を P R した。

チ 夢ステージ“障害者の日記念イベント”にミス富士山参加 12 月 18 日 (土)

障害者を持った方たちの年齢や障害の壁を超え共に時間を過ごし、市民とのふれあいのあるイベント (夢ステージ実行委員会主催) にミス富士山 (望月理早) が参加、「屋外ステージ審査員」を行うなどイベントの盛上げに活躍。

ツ ミス富士山「一日警察署長」を勤める 23 年 1 月 7 日 (金)

富士宮警察署の要請を受けミス富士山 (望月理早) が平口智通富士宮警察署長から (110 番の日) に一日警察署長の委嘱状の交付を受け、イオンショッピングセンターで街頭広報活動を実施、110 番への理解と普及を図るためのチラシ配付等の啓発活動を行った。

テ ふじのくに静岡フェアに参加 2 月 19 日 (土)

ジャスコ品川シーサイド店で静岡県と県内の農林水産業関係団体で構成するふじのくにしずおかフードフェア実行委員会が、株式会社 CFS コーポレーションと連携して、静岡県の農林水産物とその加工品の魅力を広く情報発信することを目的に、「しずおか

夢逸品市場」が開設された。

ミス富士山（望月理早）による、富士宮市の豊富な食材を関東のお客さまに情報発信するとともに、富士宮の観光PRを行った。

（富士山の日記念事業）

ト 「富士山の日」記念事業「富士見の祭典」オープニングイベントに参加

（富士川楽座） 2月19日（土）

静岡県が「東名富士川サービスエリア・富士川楽座」で富士山の日を迎えるにあたって、富士山や“ふじのくに”の多様な取組について、県民に理解を深めてもらうために開催した、同イベントにミス富士山（外山舞香）が参加、富士山観光のPRを行った。

ナ 「富士山の日」記念事業「富士山とフードバレーシンポジウムに参加

（富士宮市民文化会館） 2月23日（水）

富士宮市で「富士山の日」を記念して、「富士山の恵みによる食のまちづくり」をテーマに開催した記念式典にミス富士山（望月理早）が参加、富士山観光のPRを行った。

ニ 富士山の日制定記念「富士山写真展」 2月21日（月）～3月15日（火）

富士山の日制定記念事業として、過去17回にわたる表富士フォトコンテストの入選作品（富士山四季折々の写真）17点を厳選、神田通り「ままん」に展示し、富士山観光のPRを行った。

ヌ 富士山の日企画「富士宮あかり絵」「川床の宴」開催に後援 2月23日（水）

富士山の日を記念して、豊かな恵みをもたらしている富士山に理解と関心を深め、後世に引き継ぐことを期し、富士山の日に感謝祭が開催された。

会場 富士山本宮浅間大社

内容 ・富士宮あかり絵（燈回廊）・川床の宴（参集所）・正式参拝

ネ 「富士山の日」記念事業「白糸の滝駐車場無料開放」 2月23日（水）

利用台数 300台 （利用者数 800人）

(富士山静岡空港関連事業)

ノ 「ふじのくに3776友好訪中団」第1回公式訪問団に参加

5月10日(月)～14日(金)

富士山の標高にちなんだ3776人友好都市、中国・浙江省に送る静岡県の川勝知事を団長とする「ふじのくに3776友好訪中団」第1回公式訪問団に県議、商工業、観光、医療等の分野の代表者106名とともに宮崎善旦観光協会長及び第21代ミス富士山(塩澤希実)が参加、上海万博、浙江省を訪問、静岡のPRを行った。

ハ 「FDA福岡・静岡便就航 ふじのくにしずおかナイター」に参加

6月2日(水)～3日(木)

富士山静岡空港開港一周年記念事業として、4月に就航したフジドリームエアラインズ(FDA)による福岡・静岡便の認知度向上及び静岡県への観光客誘致の促進と観光PRを目的に開催した「FDA福岡・静岡便就航 ふじのくにしずおかナイター」に第20代ミス富士山(西川奈穂)が参加、始球式を勤めるなど大役を果たすとともに富士山観光のPRを行った。

ヒ ANAファイターズマッチ&ふじのくにしずおか

観光キャンペーンに参加 8月21日(土)～24日(火)

札幌ドーム球場来場者に対する観光キャンペーンをANA(全日空)と静岡県の共同による誘客宣伝活動にミス富士山(望月理早・外山舞香)がミス沖縄コバルトブルーとともに参加、北海道日本ハムファイターズVS埼玉西鉄ライオンズ戦の始球式で花束贈呈を行うなどの大役を勤めた。

また、静岡県及び静岡県観光協会とともに、HBC放送局、北海道新聞、スポーツ日本新聞等のマスコミを訪問、観光しずおか及び富士山観光のPRを行った。

フ ふじのくにしずおか 鹿児島キャンペーンに参加

(イオン鹿児島ショッピングセンター) 9月10日(金)～12日(日)

静岡県主催の富士山静岡空港フジドリームエアラインズ(FDA)の就航により静岡県と空で結ばれる鹿児島県において静岡県の観光をPRする目的で実施されたキャンペーン「ふじのくに しずおか 鹿児島キャンペーン」に静岡県を代表してミス富士山(望月理早)が参加した。

静岡県観光局加藤観光振興課長及び長島静岡県観光協会事務局長に同行、鹿児島県の観光関係団体、メディア(新聞社、テレビ局等)、エージェントを訪問して、静岡県の観光施設及び「富士宮やきそば」等を紹介するとともに、FDAの静岡・鹿児島便就航の認知度向上と静岡県への観光客誘致のための宣伝活動を行った。

へ 沖縄県訪問「ふじのくに交流団」に参加 10月22日（金）～24日（日）

静岡県が主催した富士山静岡空港の就航先である沖縄県に対して、エアポートセールス及び観光プロモーション事業にミス富士山（望月理早・外山舞香）が参加した。

ミス富士山の2人は、川勝平太静岡県知事を団長とする県議会議員、航空関係者、旅行業団体、県関係者等で組織した同交流団が実施した沖縄県の関係団体への表敬問や、ふじのくに交流会に参加、富士山静岡空港及び静岡県の観光PRを行った。

また、静岡県が観光キャンペーンで出展した「琉球の祭典2010」には、富士宮食のきらめき会が「富士宮やきそば」の実演販売で出店するとともに、琉球放送のラジオ番組にはミス富士山が生出演するなど静岡県や富士山の観光PRを行った。

ホ ふじのくに しずおか 熊本キャンペーンに参加 10月26日（火）～28日（水）

静岡県大型観光キャンペーン推進協議会、富士山静岡空港利用促進協議会、FDAの3者が連携して実施した観光キャンペーンに第20代ミス富士山（西川奈穂）が参加、熊本・静岡便の認知度向上、利用促進及び熊本から静岡県への観光客誘致のための宣伝活動を行った。

マ ふじのくにしずおか北海道キャンペーン

（京王プラザホテル・イオン札幌発寒ショッピングセンター）

1月13日（木）～16日（日）

静岡県及び静岡県大型観光キャンペーン推進協議会主催の富士山静岡空港のエアポートセールス、静岡県の観光、物産をPRする目的で実施された「ふじのくにしずおか北海道キャンペーン」（ふじのくに静岡フェア）に富土地域観光振興協議会として参加するとともに静岡県を代表してミス富士山（望月理早・外山舞香）が参加した。静岡県の加藤観光振興課長、観光協会平山専務理事に同行、北海道札幌の観光関係団体、メディア（新聞社、テレビ局等）エージェントを訪問して静岡県の観光施設への観光客誘致のためのPR活動を行った。

また、静岡県の特産品販売、紹介コーナーでは、富士宮市の富士山特産品振興会による「富士宮やきそば」の実演販売を行うなど、富士宮の観光PRを行うとともに、富士山静岡空港の利用促進と富士山観光に大きな役割を果たした。

(5) 後援、協賛事業等

(実施日等)

4月4日	浅間大社桜まつり
4月24日、25日	表富士自転車登山競争大会
4月27日～5月3日	WIMA インターナショナル日本大会
5月4日～6日	第23回富士宮市長杯稲山カップ中学校女子バレーボール大会
5月4日～6日	流鏝馬まつり
6月11日～14日	全国高等学校男子ソフトボール選抜大会
6月13日～17日	ふじのみや花回廊&ジュニアアートメール展事業
6月17日	おもてなしセミナー2010(富士山観光交流ビューロー)
6月27日～7月1日	まちなかアートギャラリー
6月29日～7月10日	第9回富士山頂ジュニアアートメール展
7月3日～8月1日	OVER THE RAINBOW 富士山スペシャルバージョン
7月7日	御田植祭
7月10日、11日	浅間大社「全国氏子青年協議会定期大会(静岡大会)」
8月7日	富士山御神火まつり
8月8日	宮おどり大会
8月12日～15日	第25回富士山カップ全国少年・少女サッカー大会
8月19日	白糸文珠祭典
8月22日	富士山一斉清掃
8月22日	陣馬の滝湧水群を歩く、観光ガイドおもてなし体験イベント
8月22日	ふじのくに紙まつり
8月29日	田貫湖へら鮒釣り大会
9月7日	浅間大社富士山閉山祭
9月4日、5日	2010 Mt. FUJI エコサイクリング
9月18日、19日	いわずら 東駿河 よつてくんなよ物産まつり
9月19日	山宮浅間神社鎮座1900年祭
10月1日	特急「ふじかわ号」15周年記念式典
10月9日、10日	第10回朝霧ジャムフェスティバル
11月3日～5日	富士宮秋まつり
11月3日～5日	浅間大社奉納菊花展
11月17日～23日	SBS 静岡放送 環境保全キャンペーン「静岡百景」
11月14日	芝川町信長公黄葉まつり
12月3日	全猟創立26周年記念 全日本チャンピオン戦・第22回全国ブ ロック若犬選抜戦・第30回日本幼犬猟野競技大会
12月31日、1月1日	富士山本宮浅間大社及び村山浅間神社初詣行事

1月16日	酒蔵のまち富士宮「日本一の蔵開き」富士高砂酒造
1月27日	富士宮観光カップゴルフ大会（小田急藤沢ゴルフクラブ）
2月6日	酒蔵のまち富士宮「日本一の蔵開き」富士正酒造・牧野酒造
2月14日	第61回富士宮駅伝競走大会
2月21日	F I A R 国際交流フェスティバル2010
2月23日	「富士山の日」制定記念イベント「富士山の刻」
3月5日	北海道鹿追町観光協会来宮浅間大社視察研修
3月6日	第61回ますつり大会
3月6日	第22回にじます祭り
3月8日	中部広域観光セミナー（東京）
3月13日	酒蔵のまち富士宮「日本一の蔵開き」富士錦酒造

（6）協会機関誌を通じたの誘客宣伝事業

富士宮市内の観光情報、イベント、観光協会の活動状況等の情報を掲載した協会機関誌（観光協会女性部編集による協会だより「いずみ」）を隔月発行、全会員に配布するとともに市内外の主要観光施設等に配布し協会事業の周知と、富士宮の観光PRを行った。（平成23年3月号で119号の発行となった。）

2 観光パンフレット、ポスター等作成、配付、掲載事業

(定款4条第1号関係事業)

富士宮への観光資源やイベント情報等を掲載した観光パンフレット、祭りイベントのポスター等を作成し、観光客誘致促進の啓発を行うための事業として、次の事業を実施した。

(1) 観光パンフレット作成

富士宮の観光情報を発信するための各種パンフレットを作成、誘客拡大に努めた。

○ 富士宮市観光ガイド	50,000部
○ 〃 英語版	5,000部
○ 〃 中国版	5,000部
○ 〃 韓国版	5,000部
○ 富士宮ロードマップ	30,000部
○ フードバレーマップ	30,000部
○ ウォーキング in ふじのみや	10,000部
○ 富士登山パンフレット	65,000部
○ 表富士観光マップ	10,000部
○ 流鏝馬まつりポスター	500枚
○ 春の菜の花さくらまつりチラシ	4,000枚
○ 富士の巻狩りまつりチラシ	3,000枚
○ フォトコンテスト募集チラシ	10,000枚
○ 富士山お山開きチラシ	500枚
○ ミス富士山コンテスト募集チラシ	500枚
○ 表富士イベントポスター	400枚
○ 富士の巻狩りまつりチラシ	500枚
○ 秋のイベント告知チラシ	1,000枚
○ 富士宮秋まつりポスター	600枚
○ たこたこあがれ in 富士山チラシ	3,000枚
○ 名刺印刷	2,000枚
○ まち歩きマップ	35,000枚
○ 芝川梅の里まつりチラシ	1,000枚
○ 白糸の滝・朝霧高原写真入ポケットティッシュ	10,000個
○ るるぶ FREE ルートナビ(富士山富士五湖版) 20万部作製に協賛	

※ 「富士宮市観光ガイド」英語版等を作成

富士宮市を代表する観光ガイド(市内観光施設及び特産品等を紹介)の英語版を7月に芝川町との合併を契機に改訂版(14ページのカラー版)を作成し、富士山静岡空

港の開港によって富士山観光等に来宮する外国人観光客の増加に対応することとした。

また、9月には中国語版、10月には韓国語版を作成するとともに、インターネットによる3ヶ国語の観光情報を発信した。

(2) パンフレット等送付事業

静岡県観光協会の静岡、東京、名古屋、大阪各案内所及び市外、県外、中国、韓国の旅行エージェントへの富士宮観光ガイド、富士登山パンフレット等の送付やその他の観光施設、全国各地の観光客等からの観光パンフレット送付依頼に応え、無料送付を行うなど、観光客誘致に努めた。

(平成22年度パンフレット等送付件数)

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
395件	357件	110件	240件	1,102件

(3) 流鏝馬まつり及び富士宮秋まつりポスター等作成事業

富士山世界文化遺産候補の重要な構成資産となっている富士山本宮浅間大社の文化、歴史、伝統的な祭り「流鏝馬まつり」及び「富士宮秋まつり」に協賛して祭りポスターを作成、富士宮市民をはじめ、県内外からの観光客等に祭りの周知と、観光客誘致のための啓発活動を行った。

ア 流鏝馬まつり（協賛事業） 5月4日（火）～6日（木）

流鏝馬まつりに協賛、ポスター600枚作成、商店街等市内外関係機関に配付、掲載していただくとともに、JR東海主催のさわやかウォークに協賛するなど誘客宣伝に努めた。

祭り実施期間中は、浅間大社の祭典本部に協会職員を配置、祭典案内及び富士宮の観光PRを行った。

イ 富士宮秋まつりに協賛 11月3日（水）～5日（金）

富士宮秋まつりに協賛、ポスター650枚を作成し、商店街等市内外関係機関に配付、掲載していただくとともに、宮まいり、共同催事等にミス富士山（望月理早・外山舞香）が参加し祭りの盛り上げと観光宣伝に活躍した。

祭り実施期間中は、浅間大社の祭典本部に協会職員を配置、祭典案内及び富士宮の観光PRを行った。

3 観光物産の紹介等誘客宣伝事業

(定款4条第1号関係事業)

富士宮への観光客誘致促進を図るため、日本観光協会、静岡県観光協会、富士地域観光振興協議会及び市内の観光、物産（特産品等）の関係団体と連携して、各地で開催される観光物産展等で観光富士宮の魅力をPRする活動（観光キャンペーン等）を行い、富士宮への観光客増加に結び付けるための事業を実施した。

ア 信州夢街道 2010（松本市やまびこドーム） 6月5日（土）、6日（日）

長野県松本市で開催した同フェスタに富士地域観光振興協議会と富士山特産品振興会との共同で参加、富士宮やきそばの実演販売及びミス富士山（加瀬澤綾乃）による富士地域の観光PRを行った。

イ てんびん祭り（近江八幡市） 8月1日（日）

夫婦都市近江八幡市主催の同祭りに富士宮市及び富士山特産品振興会とともに参加、第21代ミス富士山（塩澤希実）による富士宮の観光PR及び富士宮やきそばの実演、特産品の宣伝即売等を行った。

ウ ススキキャンペーン（横浜新都市プラザ） 9月21日（火）、22日（水）

第8回目となる横浜ススキキャンペーンを「横浜新都市プラザ」で実施した。朝霧高原で約1万本のススキの刈取り作業（旅館料理組合、観光ガイドボランティアの会、市商工観光課等の協力を得る。）を行い、1500束の無料配布用の短冊つきススキを作製、ミス富士山（望月理早・外山舞香）による神奈川新聞社等のマスコミ訪問を行うとともに、横浜新都市プラザ（横浜駅そごうデパート前）でススキの配布と白糸の滝をはじめとする北部地域観光施設のPRと「富士宮秋まつり」等の誘客宣伝を行った。

本事業が継続して実施してきたことから、地元新聞社4社（神奈川新聞、毎日新聞、読売新聞、東京新聞）に取上げられるとともに、テレビ局2社（神奈川テレビ、横浜テレビ）の取材と当日のニュースで取上げられるなど、大きな反響を呼ぶことができた。

エ 小牧市民まつり（愛知県小牧市）10月16日（土）、17日（日）

第31回となる同まつりに静岡県代表として富士山特産品振興会と共同参加し、「富士宮やきそば」実演販売、特産品の宣伝即売等を行うとともにミス富士山（外山舞香）による富士宮の観光PRを行った。

オ たこたこあがれ in 富士山 2011（朝霧アリーナ） 1月22日（土）

朝霧アリーナを会場に富士山西麓会との共催で、第10回目となる凧揚げイベント「たこたこあがれ in 富士山 2011」を開催した。

県内外から伝統凧保存会 13 団体の参加や多くの親子連れ等の皆さんが参加、和凧、スポーツカイト、立体凧等が大集合、大空を賑やかに彩るとともに、凧の体験コーナーや自作の凧の持ち込み、富士山麓の雄大な自然の中で凧揚げを思いっきり楽しんでもらった。

カ 富士宮観光カップゴルフ大会協賛事業（小田急藤沢ゴルフクラブ）1月27日（木）
小田急藤沢ゴルフクラブ主催オープンコンペに協賛、富士宮名産品、お土産、宿泊券、観光施設優待券等の賞品化をするとともに、大会当日には、富士山特産品振興会、駿州大宮逸品会の協力を得て、富士宮の特産品即売、展示、ポスター掲出、ミス富士山（外山舞香）による富士宮の観光PRを行った。

キ 平成 22 年観光事業スタートセレモニー 2月3日（木）

浅間大社の境内に新設された観光案内所「寄って宮」を拠点に観光客誘致に積極的に取り組むため、富士宮市の平成 23 年に実施する祭りイベント等について、一年間の事業計画の概要をまとめ、「平成 23 年観光事業スタートセレモニー」を実施した。

富士山静岡空港の開港によって富士山が注目されていることなどから、年のはじめから観光客誘致等のための宣伝活動をスタートさせる意味で、セレモニーでは、作成した主要行事の宣伝用ポスター「表富士イベント」を各商店街に配付、イベントの盛り上げを依頼した。

4 公共広場利用促進事業

(定款4条第5号関係事業)

富士山本宮浅間大社参道入り口にある「富士山せせらぎ広場」及び富士宮市の文化的、伝統的な祭りイベントのために用意する臨時駐車場の管理運営を行い、無料開放することによって、中心市街地の交通緩和と交流人口の増加を図るため、次の事業を実施した。

(1) 富士山せせらぎ広場利用事業

富士山せせらぎ広場（富士宮市の所有地）は、平成18年富士山本宮浅間大社御鎮座1200年祭を記念して「湧玉池」を水源とする神田川の畔に大鳥居とともに公衆トイレ、親水公園、大型バスの駐車可能な潤いのある広場として造られた。

この広場を富士宮市からの観光委託事業として、広場内の樹木の剪定、消毒、除草等、駐車場出入口の管理、場内清掃、ゴミの片付け、公衆トイレ清掃等の環境保全に務め、利用する浅間大社の参詣者をはじめ観光客や買い物客等に無償貸与（無料開放）するとともに、管理する職員による観光情報の提供など中心市街地の交流の場として多くの方々の利用に供した。

(2) 公園、運動場利用事業

浅間大社の文化、歴史、伝統的祭りとして、春には源頼朝が富士山麓で「富士の巻狩り」を実施した際に奉納した流鏝馬を起源とする「流鏝馬まつり」が行われ、夏には、富士山まつり、秋には例大祭として富士宮市の最大の祭り「富士宮秋まつり」が行われた。

また、大晦日の夜から正月三が日には、多くの初詣客が浅間大社に訪れる。これらの中心市街地で行われた祭りや行事の際に富士宮市所有の市内の公園（城山公園）、小学校の運動場（東小学校・貴船小学校）を借用、無償貸与の臨時駐車場（無料駐車場）として開放し、祭りイベント時の見物客や参加する方々の交通緩和と利便性の向上に役立てた。

5 富士山お山開き事業

(定款4条第2号関係事業)

富士山お山開き事業は、毎年7月1日の恒例行事として、富士山の夏山シーズンの幕開けを国内外に情報発信し、富士登山をはじめとする観光富士宮のPRを目的に次の事業を実施した。

(1) 燈回廊事業 6月26日(土)午後6時～9時 (浅間大社)

浅間大社周辺(ふれあい広場、馬場、本殿、楼門、参道等)に竹、和紙、蠟燭等を使用3,776基の灯りを点灯、富士山と「火」をイメージするとともに富士登山の安全を記念する幻想的な灯りイベントを実施した。

(2) 富士山お山開き 7月1日(木)

富士山お山開きは、毎年7月1日の恒例行事として、富士山夏山シーズン(7月、8月の期間)幕開けを内外に知らせるとともに、富士登山者の安全を祈願するために開催した。

(浅間大社会場)

- 駐日英国大使出迎え ○ 大金剛杖パレード出迎え
- 富士登山一番バス出迎え ○ 富士宮市長による「富士山まつり開幕宣言」
- 富士登山一番バスの安全祈願
- 富士山開山祭神事 ○ 湧水献上 ○ 山岳救助隊夏山救助開始式
- 開山式典
- 駐日英国大使(ディビット ウォレン)と大宮小学校児童との交流会

(村山浅間神社会場)

- 駐日英国大使夫妻他浅間大社からの関係者出迎え ○ 禊神事 ○ 富士山入山式
- オールコック卿150周年記念セレモニー
- 正式参拝 ○ 護摩焚き神事
- 駐日英国大使夫妻と富士根北小及び分校児童、富士根北中学校生徒との交流会
- 日英親善交流会

地元村山区の皆さん、浅間大社から出席の関係者との交流会を行った。

(富士山五合目会場)

- 富士山五合目において富士宮市長による富士山開山宣言
- 駐日英国大使館 広報部副部長(トニー プレストン)及び富士宮市長によるオールコック碑献花

(浅間大社会場)

- 第22回ミス富士山コンテスト
 - ・ミス富士山グランプリ「望月理早」・ミス富士山「外山舞香」が選出された。

- 富士開山奉納手筒花火
駿州白糸原手筒花火保存会による手筒花火 70 発の打ち上げた。
- 第 18 回表富士フォトフェスティバル
 - ・ 祭りと富士山を撮る (1 月 1 日～11 月 30 日)
 - 応募作品 514 点 (昨年度 470 点)
 - 応募者区分 市内 23 名・県内 47 名・県外 20 名 (合計 90 名)
 - 「展示会」
 - 平成 23 年 3 月 5 日 (土)、6 日 (日)
 - 富士宮市民文化会館 参加者 185 人
 - 「表彰」
 - 平成 23 年 3 月 6 日 (日)
 - 富士宮市民文化会館

〔関連行事〕

- 「梅の里」芝川まつり 6 月 20 日 (日)

芝川町と富士宮市の合併を記念して、新たにスタートした芝川地域の魅力や情報発信をする機会をつくり、都市部の市民の皆様へ芝川地域の豊かな自然や魅力を知ってもらい、地域の活性化に繋げるイベントを富士山お山開きの一環の事業として実施した。

 - ・ 会 場 新稲子川温泉 ユートリオ
 - ・ 内 容 芝川物産市、芝川おどりコンテスト、稲子の里ウォーキング等を実施
- まちなかアートギャラリー開催日 7 月 1 日 (木)～7 月 6 日 (火)

市内 6 商店街が「文化の香るまちづくり」をテーマに実施した。
- ふじの山 かみ灯りコンテスト 6 月 26 日 (土) 浅間大社
- ふじの山 献茶式 6 月 26 日 (土) 浅間大社
- 宮美の刻 6 月 26 日 (土) 浅間大社
- 「オールコック展」鑑賞呈茶会 7 月 1 日 (木) 富士山環境交流プラザ

6 富士の巻狩りまつり事業

(定款4条第2号及び第3号関係事業)

富士の巻狩りまつり事業は、富士宮の観光施設が最も多い北部地域の観光をPRするために次の事業を実施した。

(1) 狩宿下馬桜観光文化事業

※ 春の菜の花さくらまつり 4月10日(土)～11日(日)

第5回目となる「春の菜の花さくらまつり」を狩宿下馬桜周辺で実施した。

狩宿下馬桜は、国の特別天然記念物に指定され、歴史的、文化的価値の高い場所だけに、今回は桜も満開の時期に開催することが出来たことから、内外からも多くの見物客が訪れ、賑わいを見せたイベントとなった。

○ お茶会、短歌会

◎ 実施日 平成22年4月10日(土)

◎ 実施内容

- ・狩宿下馬桜周辺の歴史、文化を踏まえて訪れる人々が集い、交流する場とするため、菜の花等を植栽するなど、心なごむ場を創出した。
- ・開会セレモニー ・お茶会 ・短歌会

○ 舞台公演事業

◎ 実施日 平成22年4月11日(日)

- ・長野県伊那市、歌舞劇団による田楽公演
- ・富士宮市民有志による「市民田楽」の公演
- ・市内の文化団体等の皆さんによる舞台公演を実施した。

○ 体験交流事業

◎ 実施日 平成22年4月11日(日)

- ・手漉き和紙体験 ・ミニSLの運行 ・ふるまい餅

○ 地元特産品販売(狩宿青年会の協力)

◎ 実施日 平成22年4月3日(土)～平成22年4月18日(日)

※ 陣馬の滝まつり 8月22日(日)

陣馬の滝周辺において猪之頭区民の皆さんによる鎌倉時代の往時を偲ぶイベントとして、子ども武者行列、陣馬の滝太鼓の演奏などを実施した。

※ 狩宿下馬桜周辺環境整備と観光資源の有効活用

狩宿下馬桜は、国の特別天然記念物に指定されているとともに、井出館の長屋門は市の文化財に指定されている。この場所は、毎年桜の咲く時期には全国から多数の見物客

が訪れ、富士宮の名勝地となっているため、狩宿区の皆さんの協力を得て春の桜の咲く時期に合わせて周辺約1haに菜の花畑をつくるための種蒔きを行い、狩宿下馬桜周辺の観光資源の有効活用と「春の菜の花さくらまつり」会場の環境整備に努めた。

(2) 白糸の滝周辺観光文化事業

※ 富士の巻狩りまつり

○ 白糸の滝燈回廊 10月9日（雨天中止）

7月1日富士山お山開きに始まった「富士山まつり」の終焉を意味する祭りを源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸の滝周辺（遊歩道等）に蝋燭のかがり火等で灯りの演出を行い、この地に残された文化、歴史、伝承等に思いを馳せるような幻想的な雰囲気醸し出す「燈回廊」を計画していたが、天候（雨天）により中止した。

○ 田貫湖アートフェスタ 10月10日（日）（田貫湖キャンプ場）

富士宮市美術協会、パレットの会、スタジオN、アトリエN、無門塾等の皆さんの協力を得て第4回目となる同フェスタを開催、自然豊かな田貫湖の畔で、絵手紙、スケッチ、子供塗り絵、紙飛行機づくり等を楽しんでもらうとともに、草笛、オカリナの音楽演奏や巻狩り鍋のサービスなど多くのキャンパーや市民が和やかな交流をたのしんだ

7 観光おもてなしセミナー、人材育成等実施事業（定款4条第4号関係事業）

富士宮に訪れる観光客に対する「おもてなしの心」を持って接するための研修会、講習会、先進都市事例の調査研究、資料の収集等を行うため、次の事業を行った。

- ア 旧芝川町の観光施設等視察研修の実施 4月14日（木）、15日（金）
観光協会職員及び富士宮市商工観光課観光担当職員合同で旧芝川町の観光施設（南沢ほたる公園・白鳥山登山口・ユートリオ・天子の七滝・柚野棚田群・富士山西山本門寺・羽鮒山展望台等）を実地見聞を兼ねて視察研修を行った。
- イ 観光協会事務局職員による富士山静岡空港の視察研修の実施 7月30日（金）
富士山静岡空港の開港によって、北海道、九州等の国内遠隔地や中国、韓国、東南アジアなどの海外からも観光客が増加してきているとともに、富士宮市民をはじめ富士地域在住の方々も空港を利用した旅行への期待が高まっている。
このことから、富士山静岡空港の施設、観光案内や利用状況等を静岡県空港利用推進室および静岡県観光協会の職員の案内で協会職員6名が視察研修を実施、空港施設の理解を深めた。
- ウ ふじのくに3776友好訪中団観光プロモーションに参加、中国の観光事情を視察
10月13日（水）～17日（日）
静岡県及び静岡県観光協会が主催した県内観光施設、コンベンションビューローの関係者（40名）とともに同プロモーション事業に協会役員が参加した。
杭州及び上海の旅行会社、観光関係企業を訪問し静岡県の観光PRを行うとともに、中国企業の日本への観光旅行の実態を調査、資料収集を行った。また、中国語で作成したパンフレット、富士山宝永遊歩道、朝霧高原等の誘客チラシを持参、旅行関係企業との商談会や観光関係者との交流会等に参加、中国の観光事情について理解を深めた。
- エ 富士地域観光セミナーおもてなし研修会 3月4日（金）
（富士山観光交流ビューローとの共催事業）
富士地域の観光関係団体（旅館料理、観光ガイドボランティア、観光施設、交通関係等）の関係者を対象に富士市「ふじさんめっせ」で平成22年度第1回おもてなし研修会を開催した。
- 講師 ㈱正説 代表取締役社長 藤嶋悦朗
演題「パワースポットとしての居酒屋 お客を呼び込む静岡グルメ」
・静岡市内8店舗の居酒屋を経営「静岡割り」「富士山静岡鍋」の開発や「静岡おでんフェア」実行委員としての活動状況などを紹介
 - 講師 マイホテル竜宮 女将 杉山美喜

演題「ご縁」

- ・マイホテル竜宮を全館リニューアルした際の体験談や富士山静岡空港開港を契機に中国、韓国人のスタッフを採用、4ヶ国語が対応できるホテルとしての日頃の活動を紹介

○ 参加者 富士市関係者 26名 ・ 富士宮市関係者 24名

8 観光案内事業

(定款4条第5号及び第6号関係事業)

観光案内業務は、富士宮市や富士山地域を訪れる観光客等に対するコンシェルジュの役割を果たすなど、地域の観光振興のための事業として、次の事業を実施した。

(1) 富士宮駅観光案内業務

事務所を兼ねた富士宮駅観光案内所は、富士宮を訪れる観光客をはじめ、電話による相談、照会等様々な方々の利用に対応している。

春は桜情報、夏は富士山情報、秋は紅葉情報、年間を通しては浅間大社や富士宮やきそば店の案内などの他、各種イベントの情報、旅館、ホテルの紹介、観光施設の案内等様々な相談、案内に対応し、コンシェルジュの役割を果たした。

	(電話) 来信件数	(来客) 来訪件数	合 計
協会職員対応 (月～土)	10,265 件	8,007 件	18,272 件
協会ホームページアクセス件数	161,650 件		
1日当たり平均アクセス件数	443 件		
パンフレット送付件数	1,102 件		

(2) 富士山五合目観光案内業務

ア 富士山五合目指導センターによる案内業務

7月10日から9月5日までの間(55日間)に「富士山五合目指導センター」を拠点に富士登山者の案内をはじめ富士宮の観光施設への誘客宣伝を観光ガイドボランティアの会に依頼し行った。

本年度の夏山は、天候に恵まれたこと、富士山静岡空港が開港し、飛行機の就航先である外国および国内遠隔地からの登山客が増加したこと等の明るい材料の多いシーズンとなった。

(五合目観光案内所の案内状況)

案内区分	7月	8月	9月	合 計
富士登山・山小屋に関する案内	390	652	81	1,123
市内観光施設案内	163	330	28	521
J R・バス等交通関係の案内	100	316	25	441
観光パンフレットの持ち帰り	611	1,017	87	1,715
その他の案内	75	290	30	395
合 計	1,339	2,605	251	4,195

イ 富士登山ナビゲータ設置事業

緊急雇用創出事業（静岡県からの委託事業）

（事業の目的）

増加する国内外からの富士登山客や観光客に対して、夏山登山期間中の各五合目（富士宮・御殿場・須走）登山口で、外国人を含む登山者への装備や登山指導または観光案内を行う“富士登山ナビゲータ”を設置して、遭難事故及び道迷いを防止するとともに、来訪者の利便性向上に努めた。

（事業内容）

○ 期間 富士山夏山期間（7月1日～9月5日までの67日間）

○ ナビゲータ配置内容

各五合目（バス停、登山口、駐車場周辺）で、通訳（地域限定）案内士を活用し、外国人を含む登山者への装備や登山指導または観光案内を行った。

人数（日単位）

登山口	種 別	採用 人員	勤務時間・人員	備 考
富士宮口	案内指導員	9人	①（8時～17時）2人 ②（16時～1時）2人 ③（0時～9時）2人	24時間（3交代） 観光客、登山客対応
	通訳案内士	3人	①（8時～17時）2人	観光客対応に特化
御殿場口	案内指導員	—	—	配置しない （登山は上級者が大半）
	通訳案内士	3人	①（8時～17時）2人	観光客、登山客対応
須走口	案内指導員	9人	①（8時～17時）2人 ②（16時～1時）2人 ③（0時～9時）2人	24時間（3交代） 観光客、登山客対応
	通訳案内士	3人	①（8時～17時）2人	観光客対応に特化

- 仕事の内容
通訳案内士——外国人登山者に対する案内サービス（英語、中国語、韓国語）
案内指導員（御殿場口を除く）——登山者に対する、服装及び靴等の装備等の
登山指導または観光案内
- 採用面接試験
ハローワーク富士宮 6月21日（月）、22日（火）
ハローワーク御殿場 6月21日（月）、6月29日（火）
- 採用者説明会
富士宮市役所 6月28日（月）（富士宮口担当ナビゲータ）
御殿場市役所 6月29日（火）（御殿場口、須走口担当ナビゲータ）
- 反省会（意見交換会）
富士宮市役所 9月14日（火）（ナビゲータ 7名出席）
御殿場市役所 9月15日（水）（ナビゲータ 15名出席）
静岡県観光政策課、富士宮市、御殿場市、観光協会の関係職員等が参加して富士
登山ナビゲーターとの意見交換会を行った。

（富士登山ナビゲータ案内実績）

案内場所（富士宮口五合目・御殿場口五合目・須走口五合目の合計）

（単位 人）

案 内 日	案内件数	英語対応件数	中国語対応件数	韓国語対応研修
7月(1日～31日)	28,089	890	249	127
8月(1日～31日)	39,965	864	324	125
9月(1日～5日)	3,227	88	12	5
合 計	71,281	1,842	585	257

（3）観光ガイドボランティア案内業務

富士宮市に訪れる観光客のために「富士宮市観光ガイドボランティアの会」による土、日、祝日を中心に浅間大社等で観光案内業務（富士宮市内の観光地、観光施設、宿泊施設、飲食店等のトータル案内）を行っていただき、観光客との交流、地域文化の紹介等、富士宮の観光魅力のPRなど、水先案内人の役割を果たしていただいた。

（浅間大社案内件数）

稼動日数	個人客	団体客	合 計
108日	752人	2,297人	3,049人
ガイド回数	267回	87回	354回

(浅間大社来訪の目的)

焼きそば	北部観光	富士山	市街地観光	イベント	宿泊	その他
26.4%	21.9%	18.5%	23.8%	4.0%	2.6%	2.8%

(4) 新富士駅観光案内業務

J R 東海道新幹線「新富士駅」に富士地域（富士市、富士宮市の地域）の観光関係団体が共同で設置している観光案内所（富士山観光交流ビューローの事務所内）において、J R を利用し新富士駅に訪れる観光客等に対する観光案内（旅行相談、観光施設の案内、イベント情報の提供等コンシェルジュ的な役割）を行い、富士地域全体の観光振興に役立てている。

新富士駅観光案内所の観光案内件数

	4月～7月	8月～3月	合計
案内件数合計	7,735	16,629	24,364
富士宮案内件数	1,603	3,199	4,802

(資料提供・富士山観光交流ビューロー)

(5) 浅間大社境内「寄って宮」観光案内業務（観光案内おもてなし向上事業）

富士宮市の中心市街地に平成 21 年度に設置した浅間大社観光案内所「寄って宮」を国内外から訪れる観光客に外国語で対応できる案内所として 7 月 1 日に新装オープンした。

オープン以来、富士山本宮浅間大社は、富士山世界文化遺産登録の重要な構成資産であり、また、富士山静岡空港の開港によって飛行機の就航先からも関心が高まり、国内外から多くの観光客が訪れた。

訪れた観光客等に観光情報（富士山情報、まちなか情報、イベント情報等の富士地域の観光魅力）の発信や富士山静岡空港の PR コーナーによる空港利用の促進を図った。

浅間大社「寄って宮」案内件数

	観光施設	富士山	焼きそば	外国人	その他	合計	バス台数
4月～9月	1,483	633	874	87	2,996	6,073	402
10月～3月	1,931	264	702	118	2,615	5,630	463
合計	3,414	897	1,576	205	5,611	11,703	865

※ 富士山の世界文化遺産登録や、富士山静岡空港開港など、富士山周辺の観光を巡る環境が急激に変化しようとしているので、オープンした「寄って宮」では、きめ細かな「おもてなし」と新たな富士地域の観光地づくりに結び付けるため、市内外から訪れる観光客の観光動向、意識調査「観光に関するアンケート調査」を実施した。

(アンケート調査結果)

アンケート調査票回答者 150 人 (内全問回答者 129 人)

(この事業は、静岡県の補助事業（ふるさと雇用推進事業）として実施している)

9 富士と琵琶湖を結ぶ会交流事業 (定款4条第5号及び第6号関係事業)

夫婦都市である富士宮市と滋賀県近江八幡市との観光的友好関係の推進と互いの市民の交流を盛んにし、両市の観光振興に寄与するための事業を行った。

ア 近江八幡市の「富士と琵琶湖を結ぶ会」来宮 7月22日(木)～24日(土)

近江八幡市における「富士と琵琶湖を結ぶ会」が第54回目となる富士登山に一般市民26名、行政関係者(増田会長、中江教育長、あづち天正使節他)15名が来宮、浅間大社正式参拝、富士宮市関係者(小室市長、吉田議長、宮崎会長、ミス富士山「望月理早・外山舞香」他)との交歓会を開催するなど、夫婦都市としての交流を深めた。

イ 富士宮市の富士と琵琶湖を結ぶ会 近江八幡市訪問 11月8日(月)、9日(火)

一般募集の市民38名、行政関係者20名(小室市長、吉田議長、宮崎会長、ミス富士山「望月理早・外山舞香」他)によって第20回記念の節目となる近江八幡市を訪問、琵琶湖畔の「長命寺」参拝、「市神社」の正式参拝、富士宮の木「^{かえで}楓」の記念植樹を行うとともに、浅間大社湧玉池の湧水を琵琶湖に返す「お水返し式」等の公式行事を行った。

また、参加した市民の皆さんと近江八幡市内の歴史、文化的な施設「信長の館」「安土城跡」等を見学するとともに「水郷めぐり」を行うなど、夫婦都市としての交流と理解を深めた

II 収益事業

1 白糸の滝駐車場運営管理事業

白糸の滝駐車場の運営管理については、単なる収益事業だけではなく、白糸の滝における唯一の公共駐車場として、また、富士宮市の北部地域の観光拠点の役割を果たすため、観光案内所を兼ねた施設として市内の観光施設のパンフレット等を置くとともに「白糸の滝と周辺見所マップ」を、駐車場の全利用者に配付するなど、誘客宣伝に努めた。

事業からの収益は、借入金の返済に充てるほか、公益目的事業に充当するとともに新聞、雑誌等へ宣伝広告を掲載するなど、白糸の滝への観光客誘致のためPR活動を行った。

イベント事業として、北部地域の観光施設で結成している「富士山西麓会」と共催で毎年1月に朝霧アリーナで実施している「たこたこあがれ in 富士山」を行うなど、北部地域への誘客宣伝に貢献した。

また、駐車場の環境保全（周辺への花壇設置、公衆トイレの清掃美化等）にも努め、白糸の滝を訪れる観光客に対するサービスの向上に努めた。

事業の収入実績については、白糸の滝周辺を取巻く環境が良好に保てない状況が続く中で、滝を訪れる観光客が減少傾向となって来ていることなどから、当初予算額を若干下回る結果となった。

また、3月に発生した東日本大震災と、その後富士宮で発生した震度6強の地震で、今後更に減少傾向が続くものと思われるので、より効率的な駐車場運営と観光関係者との連携を強め、誘客宣伝等に積極的に取組まなければならないものと思われる。

（白糸の滝誘客宣伝事業）

- ※ 毎日新聞（大阪全域配付）広告欄に「天下の名瀑として名を轟かす白糸の滝」を掲載、富士山世界文化資産登録に向けての宣伝広告を行った。4月15日（木）

- ※ デイリースポーツ（東京全域配付）広告欄に「天下の名瀑として名を轟かす白糸の滝」を掲載、富士山世界文化資産登録に向けての宣伝広告を行った。4月23日（金）

- ※ 毎日新聞（愛知県全域配付）広告欄に「天下の名瀑として名を轟かす白糸の滝」を掲載、富士山世界文化資産登録に向けての宣伝広告を行った。6月1日（火）

- ※ 富士宮市で開催された「全国氏子青年協議会定期大会（静岡大会）」の大会プログラムに協賛、白糸の滝を掲載したチラシを作成、観光客誘致のための宣伝広告を行った。大会日 7月10日（土）、11日（日）

- ※ 静岡朝日テレビ 白糸の滝の取材、訪問に協力 8月17日(火)
- ※ 毎日新聞静岡県版に広告掲載 8月24日(火)
富士山を特集する毎日新聞静岡県版に富士宮への観光客誘致を目的に「白糸の滝」をPRする宣伝広告を掲載。
- ※ 白糸の滝と周辺の観光案内パンフレットの作成 (100,000部作成)
白糸の滝の見所及び周辺の観光案内のためのパンフレット「白糸の滝と周辺見所マップ」を作成、駐車場の全利用者に配付、国の「名勝」及び「天然記念物」としての白糸の滝の見所と周辺観光施設の見聞を広めた。
- ※ 白糸の滝・朝霧高原写真入りポケットティッシュの作成 12月20日
白糸の滝誘客宣伝のための写真入りポケットティッシュを作成、年末年始の駐車場利用者に配付するとともに、誘客宣伝のために実施した観光展、イベント等で配付、白糸の滝への観光客誘致に務めた。
- ※ 毎日新聞(愛知県版) 広告欄に「天下の名瀑として名を轟かす白糸の滝」を掲載、富士山世界文化遺産登録に向けての宣伝広告を行った。 2月8日(火)
- ※ 「富士山の日」記念事業「白糸の滝駐車場無料開放」 2月23日(水)
富士山の日を広くアピールするため、市内の小中学校をはじめ、市内外から白糸の滝を訪れた方々に駐車場を終日無料開放し、世界文化遺産の構成資産としての白糸の滝を見学していただいた。 利用台数300台 (利用者数800人)